

授業科目 相談援助演習Ⅴ

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	社会
横山 豊治 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要】 3年次の相談援助実習Ⅴにおける個別的な体験を実践的な価値・知識・技術として一般化できるよう、実習体験の意味を専門的な社会福祉援助技術の視点から再検討する。					
【行動目標：SB0】 1. 「自己覚知」の視点から実習体験を振り返る 2. 「コミュニケーション」の視点から実習体験を振り返る 3. 「インタークとアセスメント」の視点から実習体験を振り返る 4. 「プランニングと支援実施」の視点から実習体験を振り返る 5. 「モニタリングと効果測定」の視点から実習体験を振り返る 6. 「チームアプローチ」の視点から実習体験を振り返る					
回数	授業計画・学習の主題	SB0番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	授業の進め方に関するオリエンテーションとグループ編成		講義・演習（アイス・ブレイキング）		
2	相談援助実習Ⅲの記録（実習ノート、報告書等）の再検討に向けた準備		講義・演習・自己学習		
3	実習体験の再検討1	1	個人作業と発表・「自己覚知」の視点から実習体験を振り返る		
4	実習体験の再検討2	1	発表の続き・「自己覚知」の視点から実習体験を振り返る		
5	実習体験の再検討3	2	個人作業と発表・「コミュニケーション」の視点から実習体験を振り返る		
6	実習体験の再検討4	2	発表の続き・「コミュニケーション」の視点から実習体験を振り返る		
7	実習体験の再検討5	3	個人作業と発表・「プランニングと支援実施」の視点から実習体験を振り返る		
8	実習体験の再検討6	3	発表の続き・「プランニングと支援実施」の視点から実習体験を振り返る		
9	実習体験の再検討7	4	個人作業と発表・「モニタリングと効果測定」の視点から実習体験を振り返る		
10	実習体験の再検討8	4	発表の続き・「モニタリングと効果測定」の視点から実習体験を振り返る		
11	実習体験の再検討9	5	個人作業と発表・「モニタリングと効果測定」の視点から実習体験を振り返る		
12	実習体験の再検討10	5	発表の続き・「モニタリングと効果測定」の視点から実習体験を振り返る		
13	実習体験の再検討11	6	個人作業と発表・「チームアプローチ」の視点から実習体験を振り返る		
14	実習体験の再検討12	6	発表の続き・「チームアプローチ」の視点から実習体験を振り返る		
15	まとめ	1～6	授業全体を振り返ってレポートを作成する		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席状況、発表、レポートの結果に基づいて総合的に評価する。		3年次に作成した相談援助実習Ⅳの実習ノート、実習報告書等の記録を活用するので、4年次のこの授業まで大切に保管しておくこと。			